

図書館だより

2月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
⑪	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	20	21	22	23	24
25	⑳	27	28			

印刷 休館日
月曜日・祝日(11日)
月末館内整理日(28日)

今月の新刊図書案内

一般図書

中高年ITライフ自由自在
心理分析ができる本
もの忘れを防ぐ28の方法
日本史がわかる。
北条時宗の時代
ボクは料理人、ときどき鉄人

関根進
斎藤勇
米山公啓
坂井宏行
心では重すぎる
おめでどう

まるごととはバス!
ニッポンが好きだから
瀬戸内寂聴

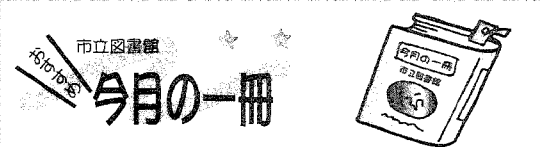
新潟少女監禁事件 毎日新聞社
中坊公平・私の事件簿 中坊公平
外形標準課税の知識 熊谷安弘
なぜ「よい子」が暴発するか 村山士郎

お母さんわが子の成長が見えますか
ホスピスでむかえる死
効かない薬・効く薬
お金と時間を節約する買い物術

塚本達子
大沢周子
丹羽幸一
垣田達哉

かんたんチョコレートブック
暮らしの器をつくる
贅沢な食卓
誤用乱用テレビの敬語
岡山女

小川聖子
佐藤和彦
伊住政和
奥秋義信
岩井志麻子
大江健三郎
大沢在昌
川上弘美



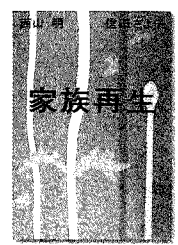
『チョコレートだいすき!』



ブライアン・モーセズ 作 教育画劇
みんなが大好きなチョコレートはどうやってできるか知ってる? チョコレートが発見された歴史と工場での製造法を、イラストで紹介。簡単にできる「ヒマワリのチョコレートクランチ」の作り方も載っています。

『家族再生』

西山明、信田さよ子 著 小学館
第一線のジャーナリストと心理カウンセラーが、春奈ちゃん事件、バスジャック事件、家庭内暴力、相次ぐストーカー殺人などを通して、「夫婦・親子関係の危険性」を明らかにし、21世紀の「家族像」を提起する一冊。



白痴群
百助嘘八百物語
ひとでなし
日本語の乱れ
再生 上・下
恋わずらい
笑いオオカミ
犬大将ビッキ
死者の森
吉祥寺幸荘物語
貴腐
ビンボーひまわり
小説「そごう」崩壊
シングル&シングル
ジョン・ル・カレ

車谷長吉
佐藤雅美
沢田ふじ子
清水義範
高杉良
高橋三千綱
津島佑子
出久根達郎
鳴海章
花村万月
藤本ひとみ
松下竜一
渡辺一雄

あやまちの夜
ターハル・ベン||ジェルーン
愛の続き イアン・マキューアン
外一八四冊
親に頼らない生き方
エジプトのミイラ
サラの旅路
黄色いハンカチはSOSの合図
動物たちのいのちの物語
だれがつけたの?草木の名前
いそげパトカー・消防車
萩原健司
水木しげる
風の天使
ママがこわれた
びっくりテレビは
きょうもニュース
うらない少女セイラ
ズッコケ家出大旅行
悪ガキをほめよう!
公園ののら
ルーム・ルーム
アンナと冬のすみれ
あしたうちにねこがくるの
うるわしのセモリナ・セモリナス
外一〇四冊

心の健康シリーズ(94)

「ほめ言葉」の効用について

子育てについて一日一日をふり返ってみる時、子供への注意や叱る言葉の多いことにハッとさせられます。

これはなぜでしょうか。親は本質的に、我が子が良い子になってほしい、育ってほしいという願望があるからです。

ですから、子供がある段階まで良くなったら、今度はもっと、もっと良くなってほしいのです。だから、いくつになっても、ちょっとした失敗も親は気にかかり、注意や叱責をしなくてはなりません。

子供が勉強していたり、小さい子が食事の前に手を洗って来たりしていても、親は何とも言いませぬ。当たり前のことと思つて、安心しているのです。

そこで「偉いねえ、手を洗ってきたの」とか、「よく勉強しているね」と一声かけられる親が、しつこく上手な親なのです。なぜなら、この一言で、子供は自分のしたことが認められた、ほめられたと感じ、その喜びが次の大きな原動力になるからです。これが「ほめ言葉」の効用です。

親は「良い子」の姿に安心するのではなく、もっと積極的にほめるべきではないのです。ほめることを惜しんではいけません。子供を育てるといふことは、子供の良い面が出るよう、意欲を引き出し、自立させることです。叱りつけて、これを引き出すことは難しいですが、ほめられた時には大人でさえ、「やっつてよかった」という気持ちになり、次からも頑張ろうという気持ちが出てくるではありませんか。

ほめる言葉もながたらしい言葉はいらず、一言心からの気持ちを表せばいいのです。

それによって、子供は勇気百倍、意欲を高め、積極的な子に育っていくでしょう。

そんなにほめてばかりいたら、甘やかすことになるのではと心配するかも知れませんが、親ですから子供が悪いことや、危険なことをした時は、厳しく叱ったり、注意したりすることが必要です。

人を育てるには暖かさや厳しさが必要なんです。

ほめるにしても、叱るにしても、結果を重視しがちですが、プロセス(過程)を認めてやるのが大切です。高校や大学入試なども、残念ながらいくら努力しても、試験の結果しか認めてくれませんが、子育てやしつけをする場合は、プロセス(過程)を認めてやるのが大切です。

そして、それをほめる時、子供は「お父さんが、お母さんが見てくれてたんだ」と喜び、ますます意欲を高めます。

子供の悩みごとは、早めに教育相談室で解決しましょう

☎(43) 1323